

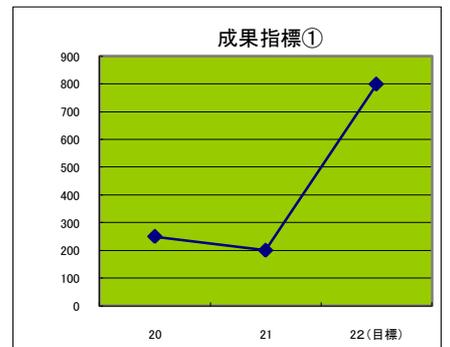
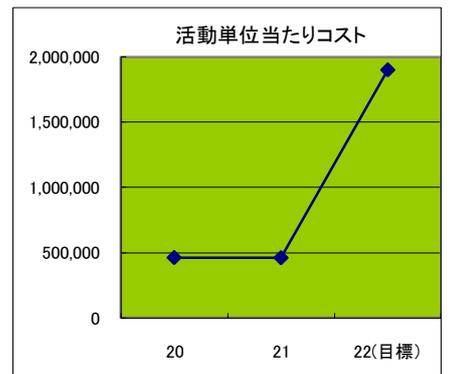
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

市人01

事務事業名		平和推進事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	16	市民協働費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち	事業	4	平和推進	
	施策(節)	1	平和意識・人権尊重	作成部署			市民人権部人権推進課
	施策の方向	(1)	平和意識の高揚	連絡先			072 - 958 - 1111 内線 1053
関連する計画等							
事業の目的	対象(誰を・何を)			市民			
	意図(どういう状態にしたいのか)			多くの市民に平和の尊さ、戦争の悲惨さを訴え伝えていくことにより、平和への願いの高揚を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年5月5日に行われる「はびきの市民フェスティバル」の会場内において『羽曳野市平和展&人権展』を開催している。 ・羽曳野市ゲートボール協会と連携し『平和ゲートボール大会』を実施している。 ・外国や地域が核実験を行ったときには、その抗議文を送付している。 						
	根拠法令等 日本国憲法・羽曳野市非核平和都市宣言						
事業開始時期		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 59 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度		平成 年度	
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()					
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容			

区分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込み)
事業費【1】 (千円)		174	171	948
人件費【2】 (千円)		750	750	2,850
職員数	正規職員	0.10 人	0.10 人	0.38 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	20.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		924	921	3,798
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	924	921	3,798
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 啓発イベント回数	回	2	2	2
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		462,000 円	460,500 円	1,899,000 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		8 円	8 円	32 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
①	平和展への参加者数(式)	人	どれだけ多くの市民に平和の尊さについて考えてもらうことができたか	250	250	250	200	800	800
						達成率(%)	80.0%		
②	平和ゲートボール大会参加者数(式) 1チーム7人×参加チーム数	人	平和メッセージを含む開催趣旨にどれだけの人賛同したか	144	144	144	105	144	144
						達成率(%)	72.9%		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○			○					○		有	世界で唯一の被爆国である日本において、日本国憲法や非核平和都市宣言に基づき、関与が必要である。

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市民の平和意識の高揚を図り、恒久平和の実現に向けて貢献するまちづくりのために、「羽曳野市平和展&人権展」で羽曳野市独自のメッセージとして“平和アピール”を掲示するなど、平和への願いを込めた事業を展開している。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	人員や事業費は、数度の見直しにより必要最小限の規模となっているが、さらに他市町村や庁内他部局との連携を強化し、より効率的・効果的な事業展開を検討する必要がある。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	恒久平和の実現に向けて貢献する社会を構築するために有効である。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	担当課における企画立案・運営のため、企画の段階から市民は参画していない。事業(特に平和ゲートボール大会)の開催については、市民団体の協力が不可欠である。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	イベントの参加者数については、目標を概ね達成している。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了						
	評価の理由	<p>一部の市民や団体だけでなく、より多くの市民に向けた発信が求められる。成果は数字だけでなく、継続し実施していくことが重要である。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>平和市長会議への加盟したことを契機に、今後は他市町村や教育委員会などの庁内他部局との連携も含め、より効果的な対応を検討する。</p>						
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	<p>平和市長会議への加盟したことを契機に、今後は他市町村や教育委員会などの庁内他部局との連携も含め、より効果的な対応を検討する。</p>						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了						

行本部評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了						
	評価理由	<p>一部の市民や団体だけでなく、より多くの市民に向けた発信が求められる。成果は数字だけでなく、継続し実施していくことが重要である。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>平和市長会議への加盟したことを契機に、今後は他市町村や教育委員会などの庁内他部局との連携も含め、より効果的な対応を検討する。</p>						